

● みんなくウィークエンド・サロン —研究者と話そう

日時 7月18日(日) 13:00~14:00 お話 / 14:15~16:00 公演

お話 「無文字社会から生まれたアフリカ音楽の魅力 —西アフリカのマンデ音楽を中心に」
鈴木 裕之 (国士舘大学教授、国立民族学博物館客員教授)

場所 国立民族学博物館 本館展示場内 ナビひろば (要観覧料、申込不要)

公演 「アフリカン・ポップスの響き —ニャマ・カンテとジェリドン」

場所 国立民族学博物館 1F エントランスホール (参加無料、申込不要)

ギニア出身のダンサー、ニャマ・カンテと音楽グループ、ジェリドンによるアフリカのポップ音楽と舞踊の公演。ニャマはグリオ(伝統的語り部)の家系に生まれ、幼少よりダンスを学びました。1998年よりアフリカと日本を往復しながら、歌手およびダンサーとして活躍中。ジェリドンは日本人ミュージシャンが2004年に結成したアフリカ音楽のバンドです。



「ギターと世界 —歴史の中の音楽と楽器—」

笹原 亮二 (国立民族学博物館・民族文化研究部准教授)

日時 8月8日(日) 13:30~14:30

場所 国立民族学博物館 本館展示場内 ナビひろば (要観覧料、申込不要)

● 展示場クイズ

「みんなQ 音楽編」

期間 8月1日(日)~8月31日(火)

場所 国立民族学博物館 音楽展示場 (要観覧料、申込不要)

生まれ変わった音楽展示に関するクイズです。音楽展示場の中から答えを探しましょう。クイズの内容は小学校高学年レベルです。

—— 新しくなった音楽展示 ——

私たち人間は、「音」や「音楽」によって意志や感情をつたえ、訪れたことのない場所や過ぎ去った時に思いをめぐらせ、心を奮い立たせたり慰めたりしてきました。ときには、神仏や精霊など見ることでない存在と交わることさえできます。新しい音楽展示から、世界の人びとが「音」や「音楽」とどのようにかかわっているかを感じとってください。

交通のご案内 *国立民族学博物館(みんなく)は大阪・千里の万博記念公園内にあります。

「みんなく」とは大学共同利用機関法人 人間文化研究機構国立民族学博物館の愛称です。

● 大阪モノレール

「万博記念公園駅」下車徒歩約15分
(事前申込制の研究公演に参加される方は、参加券を自然文化園ゲート窓口でご呈示いただければ無料で通行できます。)
(参加無料・申込不要のイベントのみに参加される方で自然文化園を通行される場合は、同園の入園料が必要です。)
「公園東口駅」下車徒歩約15分
(「公園東口駅」からは自然文化園を通行せずに来館できます。)

● バス

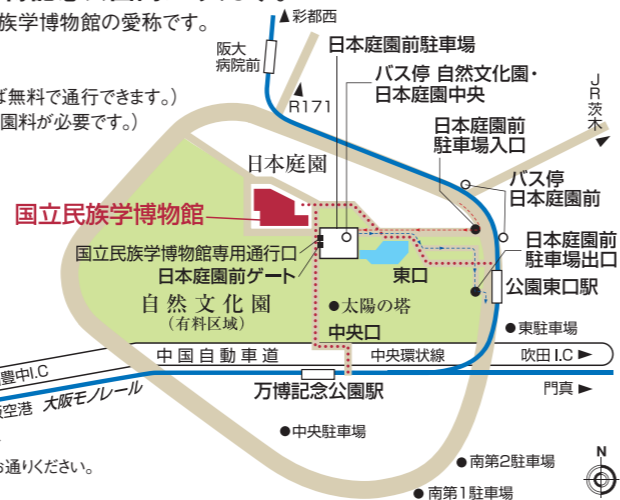
〔近鉄バス〕(阪大本部前行き) 阪急茨木市駅から約20分
JR茨木駅から約10分「日本庭園前」下車、徒歩約15分
〔阪急バス〕(万博記念公園駅経由千里中央行き)
阪急茨木市駅から約20分、JR茨木駅から約10分
「自然文化園・日本庭園中央」下車、徒歩約5分

● タクシー

万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れることができます。下車、徒歩約5分

● 自動車

駐車施設が無い「みんなく」への車の乗り入れはできません。
万博記念公園の駐車場(有料)をご利用願います。最寄り「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分
*「日本庭園前駐車場」をご利用の方は、「日本庭園前ゲート」横にある国立民族学博物館専用通行口をお通りください。



お問い合わせ先 国立民族学博物館 広報企画室企画連携係
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号
TEL:06-6878-8210(平日9時~17時)
<http://www.minpaku.ac.jp/>

みんなく
携帯
サイト



..... 徒歩
..... 乗用車

神や精霊と交わる。
環境を知る。
慰める。
心を奮いたたせる。
気持ちを伝える。

夏のみんぱくフォーラム2010
音の力

6/20日 | 8/31火

音や音楽にはいろいろな力があります。新しくなった音楽展示で、自分の音や音楽を見つけてください。



国立民族学博物館

文化力
PORTAL CULTURE